

令和2年度

部会員会議

報告書



公益社団法人 松阪法人会青年部会

公益社団法人松阪法人会 青年部会会則

(名 称)

第 1 条 この会は、公益社団法人松阪法人会(以下「本会」という。)青年部会(以下「本部会」という。)と称する。

(事務所)

第 2 条 本部会は、事務所を本会事務局に置く。

(目 的)

第 3 条 本部会は、本会部会運営規程第3条の規定に基づき、青年の持つ柔軟な発想と行動力をもって、本会の事業を積極的に推進するとともに、研修会及び親睦交流等を通じて次代を担う若者としての資質向上を図ることを目的とする。

(事 業)

第 4 条 本部会は、前条の目的を達成するために次の事業を行う。

- (1)本会の行う各種行事への参画及び推進
- (2)税務及び経営に関する研修会、講演会及び懇談会の開催
- (3)会員相互の啓発と親睦を図るための行事
- (4)その他、本部会の目的達成に必要な事業

(部会員)

第 5 条 本部会の部会員は、本会の会員企業に所属する、満50歳以下役員または従業員で、本部会の目的及び事業に積極的に協力し、本部会の趣旨に賛同する者によって組織する。

(委員会)

第 6 条 部会活動の充実を期することを目的とする委員会を置くことができる。

- 2 委員長、副委員長は部会長が指名し、役員会の承認を得る。

(負担金)

第 7 条 本会の運営に必要な経費は、原則として、本会の定める予算によってまかなうものとする。

- (1)部会の運営に充てるため、毎年度5,000円の負担金を支払わなければならない。
- (2)部会長は、必要に応じて臨時の負担金を徴収できるものとする。

(入 会)

第 8 条 本部会に入会を希望する者は、別に定める「公益社団法人松阪法人会青年部会入会申込書」に所要事項を記載し、本会事務局に提出する。

(退 会)

第 9 条 本部会の退会を希望する者は、別に定める「公益社団法人松阪法人会青年部会退会届」に所要事項を記載し、本会事務局に提出する。ただし、本会の会員資格を喪失した事業所の役員及びその従業員は、「公益社団法人青年部会退会届出書」を提出しなくても、本会事務局で退会の手続きをすることができる。

(その他)

第10条 この会則に定めがない事項については、役員会の決議を経て取り扱うものとする。

(改 廃)

第 7 条 この会則を改廃するときは、役員会の承認を得なければならない。

附 則 この会則は、公益認定を受け移行の登記をした日から施行する。

平成30年3月22日 変更

事 業 報 告

(平成31年4月1日～令和2年3月31日)

1. 諸会議等

名称	開催日	主たる議題	出席数	会場
部会員会議	4月8日	平成30年度事業報告及び収支報告の件 任期満了に伴う役員改選の件 2019年度事業計画及び収支予算の件	31	松阪商工会議所
役員会	4月8日	役員増員(案)の件 平成30年度事業報告・収支報告(案)の件 2019年度事業計画・予算(案)の件 部会員会議・卒業式開催の件	21	松阪商工会議所
	5月16日	「行ってみよう税!税探検隊」の件	21	市民活動センター
	6月17日	「行ってみよう税!税探検隊」の件	21	市民活動センター
	7月30日	「行ってみよう税!税探検隊」の件 法人会全国大会「三重大会」の件	15	市民活動センター
	8月22日	「行ってみよう税!税探検隊」の件 法人会全国大会「三重大会」の件	17	市民活動センター
	9月26日	法人会全国大会「三重大会」の件 署長講演と税トーク・交流会の件 歩け歩け大会の件 「行ってみよう税!税探検隊」の報告 青年の集い「大分大会」の件	15	市民活動センター
	10月30日	署長講演と税トーク・交流会の件 法人会全国大会「三重大会」の報告 静岡県青年部会連絡協議会記念式典・情報交換会の件 歩け歩け大会の件 青年の集い「大分大会」の件 情報交換会の件	18	市民活動センター
	11月20日	署長講演と税トーク・交流会の件 令和2年度事業計画・予算の件 青年の集い「大分大会」の報告 税金展の報告 本会理事会・署長講演・懇談会の件 情報交換会の件	14	相生亭
	2月20日	令和2年度事業計画(案)の件 令和2年度部会員会議開催の件 「行ってみよう税!税探検隊」実施の件 青年部会連絡協議会「情報交換会」開催の件	19	教學舎
	3月30日	令和2年度部会事業計画(案)予算(案)の件 令和2年度租税教育事業(案)の件 令和2年度部会員会議開催の件	19	書面
「行ってみよう税!税探検隊」 実行委員会	4月17日	打合せ	4	事務局
	6月18日	松阪市教育委員会訪問(チラシ配布)	5	松阪市教育委員会
	7月9日	抽選会	4	事務局
	7月18日	セントレア下見	5	セントレア
	7月25日	松阪税務署長訪問 「行ってみよう税!税探検隊」臨席依頼	6	松阪税務署

2. 研修事業等

開催日	内容（講師・テーマ）	出席数
4月8日	ワンポイント税務研修会 消費税軽減税率制度への対応と平成31年度税制改正のポイント 松阪税務署 法人課税第一部門 統括国税調査官 佐々木 康成 氏	31
6月17日	ワンポイント税務研修会 消費税軽減税率制度への対応 Part2 松阪税務署 法人課税第一部門 統括国税調査官 佐々木 康成 氏	21
7月25日	税務署長着任あいさつ訪問	6
8月22日	ワンポイント税務研修会 消費税の2023年問題 松阪税務署 法人課税第一部門 統括国税調査官 中井 貴代 氏	17
8月29日	「行ってみよう税！税探検隊」 対象：松阪市内の小学4・5・6年生の児童及び保護者 開催場所：名古屋税関とセントレア 名古屋税関の仕事についての座学・麻薬探知犬デモンストレーション・国際線制限エリア見学・セントレアまるわかりツアー参加・フライトオブドリームズ見学	親子で 72 関係者 15
9月20日	青年部会連絡協議会新旧交流会	2
10月3日	全国大会「三重」 第一部：記念講演「皇室と神宮」 講師：伊勢神宮 広報室広報課長 音羽 悟 氏 第二部：令和元年度税制改正に関する提言 物産展「THE・まつさか」出店	15
10月4日	租税教室講師養成 研修会対象：青年部会・女性部会 講師：津税務署 税務広報広聴官 小学校児童を対象とした円滑な租税教室に向けて講師としての心構え及び授業の進め方等の知識の習得	1
10月21日	静岡県連青年部会連絡協議会記念式典・情報交換会	3
10月27日	第23回歩け歩け大会 珍布峠ウォーキング（松阪市飯高町） ロングコース：約7.5キロ ファミリーコース：約4.5キロ	223
11月7日	全国青年の集い「大分」 租税教育活動プレゼンテーション	1
11月8日	部会長サミット テーマ「財政健全化のための健康経営プロジェクト」 ～日本の未来を担う子供たちのために～ 記念講演会「ポジティブ志向～健康な心と体で未来を動かす～」 講師：アン ミカ 氏	9
11月11日	税金展	9

11月20日	署長講演会 「税あれこれ」 松阪税務署長 杉本 正弘 氏 直撃!!税トーク 松阪税務署 総務課長 北村 啓一 氏 法人課税第一部門 統括国税調査官 中井 貴代 氏 個人課税第一部門 統括国税調査官 立田 渉 氏 資産課税部門 統括国税調査官 石井 尚 氏	26
12月12日	税制改正要望活動 松阪市長 竹上 真人氏・松阪市議会議長 大平 勇氏	1
1月11日	新春税務署長対談（本会共催）	2
2月20日	ワンポイント税務研修会 社長勘定（貸付金・借入金） 松阪税務署 法人課税第一部門 統括国税調査官 中井 貴代 氏	19

収 支 報 告 書

(平成31年4月1日 ～ 令和2年3月31日)

科 目・事業名	収入	支出	備 考
前年度繰越金	363,641		
受取負担金	248,000		年会費 (@5000×49人 @3000×1人)
管理費	10,000	57,732	
役員会費		18,490	会場代・会議に伴う飲食代
通信運搬費		2,270	案内等発送費用
印刷製本費		572	報告書作成費
旅費交通費		36,400	他単位会交流会等参加旅費
渉外慶弔費		0	
雑 費	10,000		県連福利厚生表彰副賞
事業費	241,960	536,660	
部会員会議・懇談会費	99,490	233,000	参加費・懇談会費・卒業生記念品 等
署長講演会&税トーク	142,500	153,000	参加費・懇談会費
青年の集い	0	150,660	一部負担金
収 支 計	499,960	594,392	
次年度繰越金		269,209	

役員名簿

役 職	氏 名	法 人 名
部会長	安 達 正 喜	(有) 教學舎 松阪乳幼稚園
副部会長	庄 司 愛	(株) 安田損害保険三重代理店
	湊 久 幸	三重塗料 (株)
	宮 崎 正 弥	(株) ミヤテック
	大 倉 厚 人	大倉自動車部品 (株)
	川 口 達 也	(有) 川口自動車
	黒 宮 誠 司	(株) S K仮設
	高 瀬 一 英	(有) 高瀬牛乳
	竹 上 景 太	丸亀産業 (株)
	東 村 直 哉	明松ホーム (株)
	松 田 金 幸	(株) 松田石油
	萬 部 貴 史	メットライフ生命 (株)
	森 井 数 馬	森井電気工業 (有)
顧 問	庄 司 榮 樹	(株) 庄栄
	田 替 藤 健 二	(株) 田替藤商店
	田 村 充 宏	(株) 田村組
	中 村 保 之	(株) フレンズ

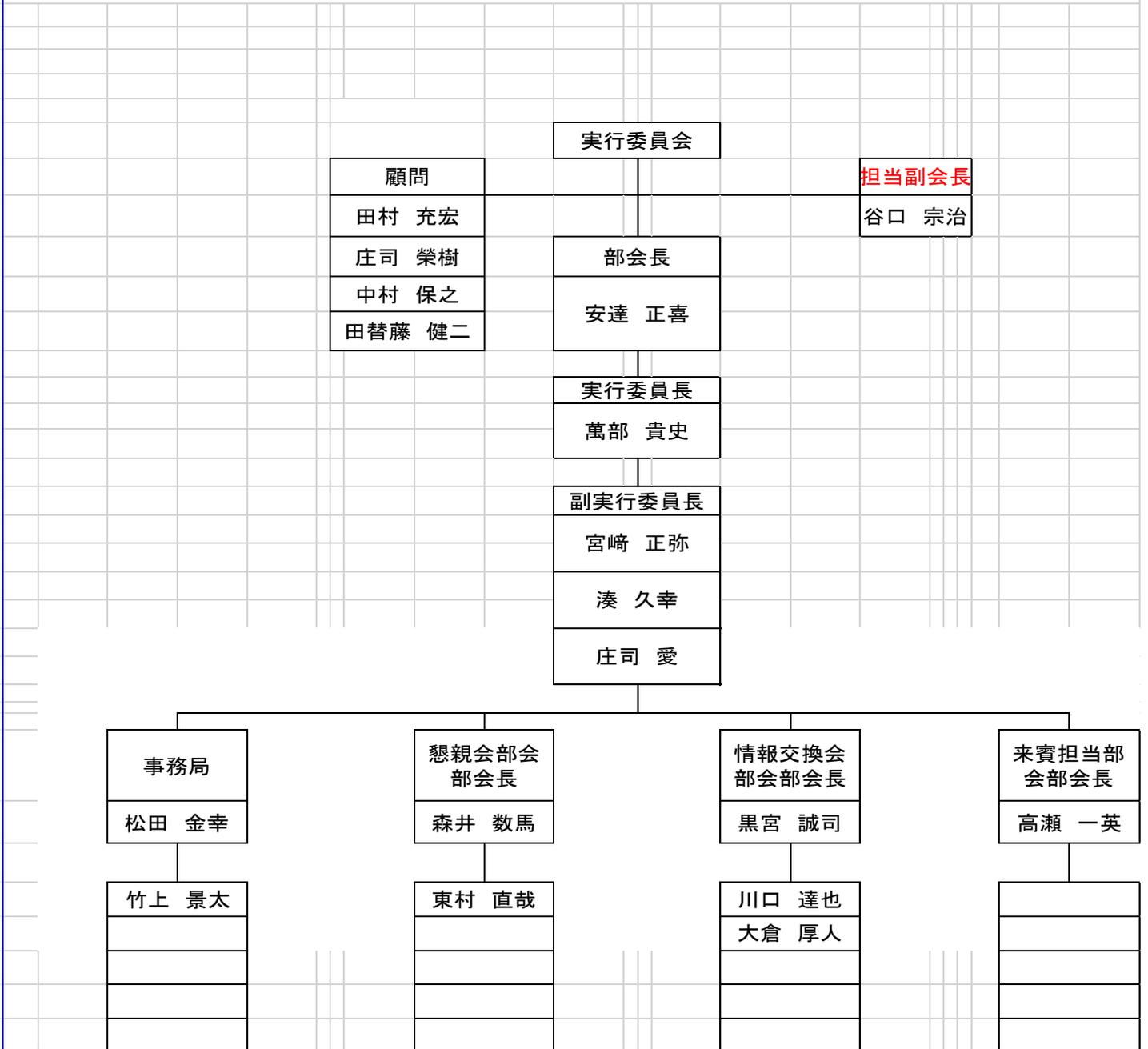
本会理事名簿

氏 名	法 人 名
安 達 正 喜	(有) 教學舎 松阪乳幼稚園
庄 司 榮 樹	(株) 庄栄
宮 崎 正 弥	(株) ミヤテック
萬 部 貴 史	メットライフ生命 (株)

委員会別名簿

委員会		氏名	法人名	主たる事業（分掌業務）	本会委員会
部会長		安達 正喜	(有) 教學舎 松阪乳幼稚園		e-Tax 推進 公益支援 全国大会 実行委員会
総合企画 委員会	担当副部長	湊 久幸	三重塗料(株)	歩け歩け大会	総務
	委員長	森井 数馬	森井電気工業(有)	福利厚生事業に関する事項 他の委員会の所掌に	厚生
	副委員長	東村 直哉	明松ホーム(株)	属さない事項	
共益事業 推進 委員会	担当副部長	庄 司 愛	(株) 安田損害保険 三重代理店	税制改正の提言及び提言書の 関係機関への提出 組織強化活動の企画・実施 会員交流企画 全国青年の集い・懇談会	組織
	委員長	高瀬 一英	(有) 高瀬牛乳店		税制
	副委員長	熊谷 義彰	ジェイビー ツーリスト(株)		
税知識 普及 委員会	担当副部長	宮崎 正弥	(株) ミヤテック	講演会・研修会等の企画実施に 関する事項 会報誌及びホームページによる 情報の 発信	研修
	委員長	黒宮 誠司	(株) SK仮設		広報
	副委員長	大倉 厚人	大倉自動車部品		
	副委員長	川口 達也	(有) 川口自動車		
組織支援 委員会 (情報交換会 準備委員会)	担当副部長	宮崎 正弥	(株) ミヤテック	部会員会議・役員会に係る事項 渉外 各委員会への支援 租税教育に関する事項	
	委員長	萬部 貴史	メットライフ生命(株)		
	副委員長	松田 金幸	(株) 松田石油		
	副委員長	竹上 景太	丸亀産業(株)		
顧問		庄司 榮樹	(株) 庄栄		
		田村 充宏	(株) 田村組		
		田替藤 健二	(株) 田替藤商店		
		中村 保之	(株) フレンズ		

三重県法人会連合会青年部会連絡協議会 情報交換会実行委員会組織図



事業計画

(令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日)

開催年月	会 議 ・ 事 業 名	担当委員会	本会事業
令和2年	部会員会議・税務研修会・懇談会（4/8）（中止）	組織支援	理事会（4/24）
4月	「行ってみよう税！税探検隊」打合せ会（中止）	組織支援・税知識普及	（書面表決）
5月	役員会（中止）	組織支援	総会（5/26）
	「行ってみよう税！税探検隊」打合せ会・教育委員会との打合せ	税知識普及・組織支援	
6月	「行ってみよう税！税探検隊」打合せ会	税知識普及・組織支援	
	全 青年部会連絡協議会役員会（6/10）（中止）	部会長他	
	県 青年部会連絡協議会役員会（6/30）（中止）	部会長他	
	東 青年部会連絡協議会情報交換会・定時総会（中止）	部会長他	
7月	役員会	組織支援	
	「行ってみよう税！税探検隊」打合せ会	税知識普及・組織支援	
	税務署長あいさつ	正副部会長・委員長・顧問	
8月	役員会	組織支援	
	「行ってみよう税！税探検隊」	税知識普及・組織支援	
9月	夏期講演会（本会共催）	総合企画	理事会
	役員会	組織支援	夏期講演会
	租税教育活動「講師養成研修会」	税知識普及・組織支援	
	青年部会連絡協議会 第30回情報交換会	実行委員会	
10月	役員会	組織支援	歩け歩け大会
	歩け歩け大会（本会・女性部会共催）	総合企画	
11月	役員会	組織支援	
	署長講演会と税トーク	共益事業推進	
	青年の集い「島根大会」（11/5～11/6）	共益事業推進	
	税制改正要望（陳情）	部会長	
	税を考える週間行事	共益事業推進	
12月	署長講演会と懇談会（本会共催）	総合企画	理事会
	親睦忘年会	組織支援	署長講演会
令和3年	署長との新春対談（本会・女性部会共催）	部会長・税知識普及	
1月	役員会	組織支援	
2月	役員会	組織支援	理事会
3月	役員会	組織支援	理事会
	会員会議・税務研修会・卒業式・懇談会	組織支援	

※情報交換会実行委員会は随時開催

※生活習慣病総合健診（本会共催） 通年実施

※夏休み親子租税教室（女性部会主体）未定

収 支 予 算 書

(令和2年4月1日 ~ 令和3年3月31日)

科 目	収 入	支 出	備 考
前年度繰越金	269,209		
受取負担金	250,000		会員 50 名 × @5000
管理費	0	108,000	
役員会費		30,000	会場代・会議に伴う飲物代
通信運搬費		5,000	案内等発送費用
印刷製本費		3,000	報告書作成費
旅費交通費		30,000	他単位会交流会等参加旅費
渉外慶弔費		20,000	
雑費		20,000	
事業費	240,000	346,000	
部会員会議・記念講演会	100,000	148,000	収入：参加費 @5000 × 20 名 支出：会場費 @3000 懇談会費 @7000 × 20 名 雑費 @5000
署長講演会&税トーク	140,000	148,000	収入：参加費 @7000 × 20 名 支出：会場費 @3000 懇談会費 @7000 × 20 名 雑費 @5000
青年の集い	0	50,000	一部助成 @5000*10 人
予備費		30,000	
収支計	490,000	484,000	
次年度繰越		275,209	

科目・事業間の流用を認める

入会のご案内

入会すると何ができる？

その 1 会員同士の異業種交流

年会費は5,000円で松阪税務署管内に所存する企業（経営者）との交流の機会が多く、情報交換や個々の友好を深めることができます。

その 2 経営に役立つ税知識

税務署の幹部職員とお話できる機会があり、税知識を身に付ける等経営に役立つ助言が得られます。

その 3 地域と一体となった事業

地域の活動にも積極的に参加しています。

その 4 知識の向上と若手経営者の育成

経営・経済・税務などの講演会や研修会で豊富な知識を身に付けることができます。さらに、企画・運営に携わることで行動力を養い、若手経営者の育成にもつながります。

入会するにはどうすれば？

○会員資格について

公益社団法人松阪法人会に加入している企業に勤務する役員又は社員で、青年部会の目的を正しく理解し、活動に積極的に参加協力する意思を持つ50才未満の男性、女性といたします。

※公益社団法人松阪法人会に未加入の方は、同時にご加入ください。

○入会申込手続きについて

ホームページの青年部会入会申込フォームからご入会いただけます。

